

安佐医師会サーベイランス週報 第12週 令和2年 3月 16日(月) ~ 令和2年 3月 22日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対象人口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	1定点	389,882名		
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名	1定点	389,882名		
1	RSウイルス感染症	4									4	↓	<p>【第12週 安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <ol style="list-style-type: none"> RSウイルス感染症:6→4件 咽頭結膜熱:1→5件 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:16→14件 感染性胃腸炎:69→51件 例年より少ない 水痘:0→8件 多い 手足口病:7→0件 伝染性紅斑:1→1件 突発性発疹:2→3件 ヘルパンギーナ:0→0件 流行性耳下腺炎:0→1件 流行性角結膜炎:0→2件 インフルエンザ:A型1→0件 B型13→4件 …祇園3件、可部1件 その他:細菌性気管支肺炎1件 …Yこどもクリニック <p>＜安佐地区感染性胃腸炎の推移＞</p> <p>・全国的にも例年の半分！近年では最低！ ・ウイルス検出状況:ほとんどノロ、サポ、ロタAわず ロタは例年4月上旬がピークなのだが …IRSA3月24日</p> <p>＜安佐地区インフルの推移＞</p> <p>・さらに減少！！ 36→14 B型が9割 ・北海道16.31(9週)→0.99(11週) 急速に減少！自粛のせい</p> <p>【新型コロナ疑い患者に対する、一般医療機関での対応】 ・3月4日厚労省発出文書にて、「疑い患者は原則相談センターへ連絡の上、接触者専門外来を受診していただきたいが、同外来に患者が殺到することのないよう留意しつつ、直接同外来を紹介しても差し支えない」となっています。 が、現在広島市では、同外来に患者が集中し医療体制に影響が出ているため、相談センターを経由してからの受診誘導になります (広島県医師会感染症対策委員会3月25日発出)</p>
2	咽頭結膜熱	1	1	1			2				5	↑	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2		1			11				14	↓	
4	感染性胃腸炎	22	4	2	1	9	9	4			51	↓	
5	水痘	1					2	5			8	↑	
6	手足口病												
7	伝染性紅斑						1				1	→	
8	突発性発疹									3	3	↑	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ												
11	流行性耳下腺炎	1									1	↑	
12-A	インフルエンザ(A型)												
12-B	インフルエンザ(B型)	3				1					4	↓	
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		2								2	↑	
15	麻疹												
16	風疹												
17	MCLS(川崎病)												
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎					1					1	↑	
21	クラミジア肺炎												
22	その他			1							1	↓	
合計		34	7	5	1	16	28	4			95		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言「イットコール」安佐医師会 873-1840にも連絡を頂けると助かります！

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻疹、風疹、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

【新型コロナ疑い患者に対する、一般医療機関での対応】
・3月4日厚労省発出文書にて、「疑い患者は原則相談センターへ連絡の上、接触者専門外来を受診していただきたいが、同外来に患者が殺到することのないよう留意しつつ、直接同外来を紹介しても差し支えない」となっています。
が、現在広島市では、同外来に患者が集中し医療体制に影響が出ているため、相談センターを経由してからの受診誘導になります
(広島県医師会感染症対策委員会3月25日発出)